

社会資本総合整備計画（防災・安全交付金） 事後評価書（H25－P5）

令和元年11月29日

計画の名称		5 安心・安全な通行機能を確保する道路整備										重点配分対象の該当													
計画の期間		平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）				交付対象		京都市																	
計画の目標		幹線道路において、道路利用者の安心・安全な通行機能を確保するため、道路修繕・整備を実施する。																							
計画の成果目標（定量的指標）		・ 幹線道路における管理水準を超える延長割合の向上 ・ 道路冠水危険箇所における道路情報板設置率の向上 ・ 市内における防災要対策箇所の対策実施率の向上 ・ 石畳舗装対象道路における石畳舗装修繕率の向上 ・ 修繕対象となる路面下空洞箇所における路面下空洞修繕率の向上																							
定量的指標の定義及び算定式																									
・ 幹線道路における舗装の管理水準の延長割合向上率 (幹線道路における舗装の管理水準の延長割合向上率)＝(目標年度末のA [※] －H25当初のA [※])×100 A [※] ＝(Σ主要な幹線道路における管理水準(MCI≧5)の道路延長＋Σその他幹線道路における管理水準(MCI≧4)の道路延長)／(Σ幹線道路延長) ・ 道路冠水危険箇所における道路情報板設置率 (道路情報板設置率)＝(道路情報板設置済箇所数)／(道路情報板計画箇所数) ・ 市内における防災要対策箇所の対策実施率 (防災要対策箇所の対策実施率)＝(防災対策が完了した箇所数)／(防災要対策箇所数) ・ 石畳舗装対象道路における石畳舗装修繕率 (石畳舗装修繕率)＝(石畳舗装修繕延長)／石畳舗装修繕計画延長) ・ 修繕対象となる路面下空洞箇所における路面下空洞修繕率 (路面下空洞箇所修繕率)＝(路面下空洞修繕箇所)／路面下空洞修繕対象箇所)		定量的指標の現況値及び目標値			備考																				
		当初現況値		中間目標値	最終目標値																				
		(H25当初)		(H27末)	(H29末)																				
		－		0%	＋1	%																			
		8%		62	%	100	%																		
		26%		33%	35%																				
0%		30%	100%																						
0%		12%	100%																						
全体事業費		合計 (A＋B＋C＋D)		3,973 百万円		A		3,672 百万円		B		0 百万円		C		301 百万円		D		0 百万円		効果促進事業費の割合 C／(A＋B＋C＋D)		8%	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
京都市で評価を実施	平成 2 9 年度末（平成 3 0 年度への繰越事業を含む）
	公表の方法
	京都市ホームページにより公表

1. 交付対象事業の進捗状況

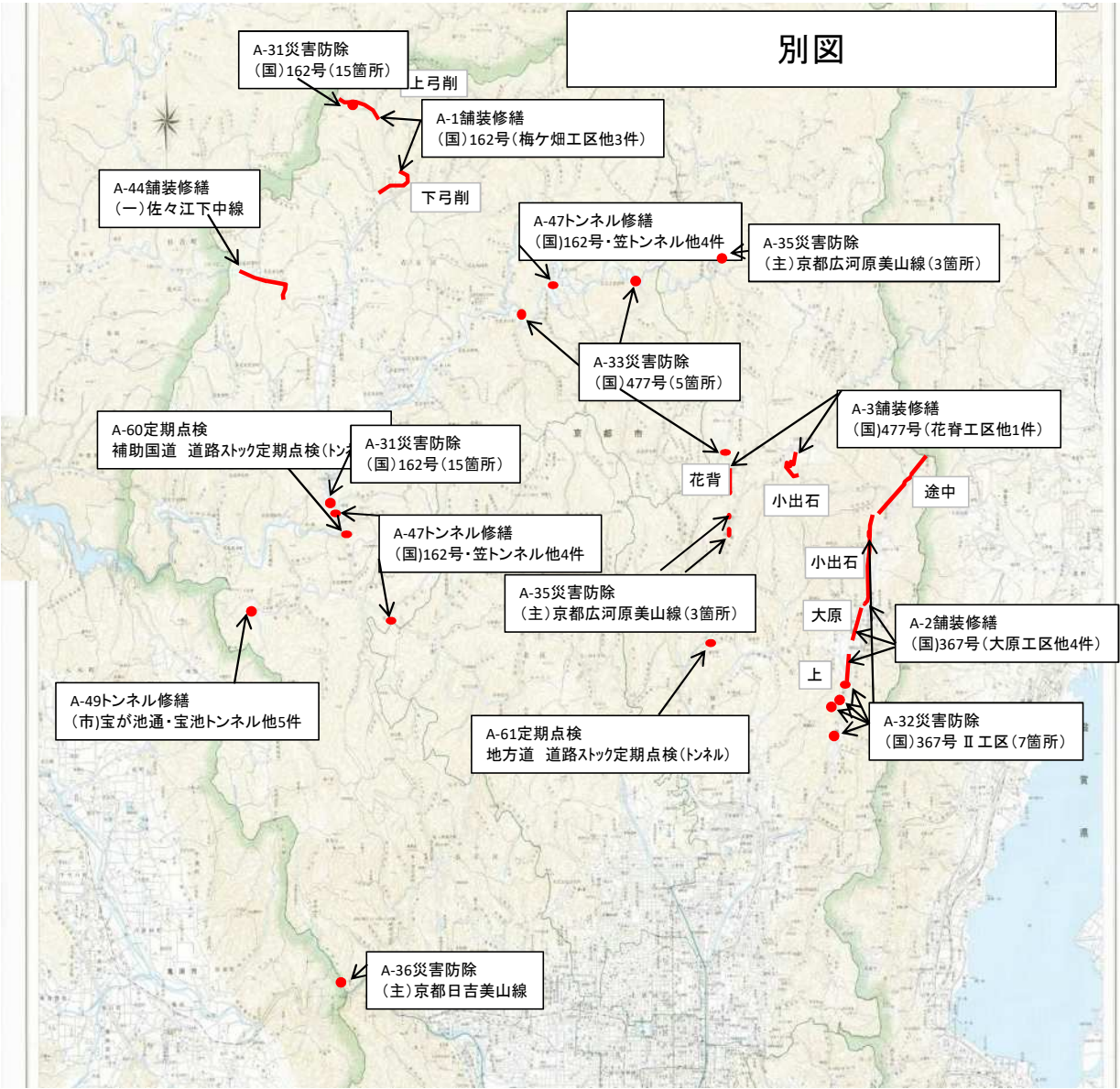
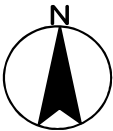
交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
5-A-1	道路	一般	京都市	直接	京都市	(国)162号 (梅ヶ畑工区他3件)	舗装修繕 L= 3.13km	京都市						84			
5-A-2	道路	一般	京都市	直接	京都市	(国)367号 (大原工区他4件)	舗装修繕 L= 4.88km	京都市						145			
5-A-3	道路	一般	京都市	直接	京都市	(国)477号 (花脊工区他1件)	舗装修繕 L= 3.50km	京都市						70			
5-A-4	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 宇多野嵐山山田線 (嵐山工区)	舗装修繕 L= 0.15km	京都市						0			
5-A-5	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 宇多野吉祥院線 (吉祥院工区)	舗装修繕 L= 0.15km	京都市						0			
5-A-6	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 大津淀線 (深草工区ほか1件)	舗装修繕 L= 1.00km	京都市						90			
5-A-7	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 勧修寺日ノ岡線 (勧修寺工区)	舗装修繕 L= 0.20km	京都市						0			
5-A-8	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 京都環状線 (北大路工区他4件)	舗装修繕 L= 4.45km	京都市						186			
5-A-9	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 京都広河原美山線 (御池工区他3件)	舗装修繕 L= 4.00km	京都市						200			
5-A-10	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 西陣杉坂線 (十本工区)	舗装修繕 L= 0.25km	京都市						0			
5-A-11	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 南インター竹田線 (竹田工区)	舗装修繕 L= 0.37km	京都市						23			
5-A-12	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 衣笠宇多野線 (衣笠工区)	舗装修繕 L= 1.40km	京都市						0			
5-A-13	道路	一般	京都市	直接	京都市	(主) 鹿ヶ谷嵐山線 (聖護院工区他3件)	舗装修繕 L= 2.16km	京都市						0			
5-A-14	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 嵐山西院線 (梅津工区)	舗装修繕 L= 0.60km	京都市						0			
5-A-15	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 梅津東山七条線 (西七条工区)	舗装修繕 L= 1.60km	京都市						231			
5-A-16	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 上賀茂山端線 (松ヶ崎工区)	舗装修繕 L= 0.65km	京都市						0			
5-A-17	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 銀閣寺宇多野線 (堀川工区)	舗装修繕 L= 0.40km	京都市						0			
5-A-18	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 四ノ宮四ツ塚線 (四ノ宮工区他1件)	舗装修繕 L= 0.90km	京都市						0			
5-A-19	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 七条大宮四ツ塚線 (東寺工区)	舗装修繕 L= 0.20km	京都市						0			
5-A-20	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 二条停車場嵐山線 (嵐山工区)	舗装修繕 L= 0.30km	京都市						0			
5-A-21	道路	一般	京都市	直接	京都市	(一) 伏見港京都停車場線 (東九条工区)	舗装修繕 L= 0.30km	京都市						0			
5-A-22	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 大宮通 (五条工区他2件)	舗装修繕 L= 0.80km	京都市						98			
5-A-23	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 川端通 (出町工区)	舗装修繕 L= 0.70km	京都市						0			
5-A-24	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 葛野大路 (山ノ内工区)	舗装修繕 L= 0.30km	京都市						0			
5-A-25	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 外環状線 (東野工区他1件)	舗装修繕 L= 0.90km	京都市						0			
5-A-26	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 白川通 (一乗寺工区)	舗装修繕 L= 0.56km	京都市						0			
5-A-27	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 加茂街道 (賀茂工区)	舗装修繕 L= 1.60km	京都市						0			
5-A-28	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 河原町十条観月橋線 (深草工区)	舗装修繕 L= 0.63km	京都市						67			
5-A-29	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 久世橋通 (上鳥羽工区他1件)	舗装修繕 L= 1.56km	京都市						130			
5-A-30	道路	一般	京都市	直接	京都市	(市) 洛北第二経17号線他4路線	道路情報板設置 N= 5箇所	京都市						53			
5-A-31	道路	一般	京都市	直接	京都市	(国)162号 (15箇所)	災害防除 L= 2.68km	京都市						678		策定済	

Ⅰ 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・舗装の損傷が著しい路線について舗装修繕を行った結果、安心・安全な通行を確保することができた。 ・道路冠水危険箇所での道路冠水表示板の設置により、集中豪雨などの大雨の際に、冠水の危険を速やかにドライバーへ情報提供することができるようになった。 ・国道367号他において災害防除工事を行い、市内における対策完了箇所数が増加した。 ・文化都市京都における石畳舗装を修繕することで、景観や安全な通行の確保を図ることができた。			
Ⅱ 定量的指標の達成状況	指標①（幹線道路における舗装の管理水準の延長割合向上率）	最終目標値	+1%	目標値と実績値に差が出た要因	・厳しい財政状況の中、効率的な事業の推進に努めているが、それ以上に劣化が進行しているため。
		最終実績値	-1.3%		
	指標②（道路冠水危険箇所における道路情報板設置率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	・道路冠水の危険を未然に防止するため、重点的な取り組みの結果、目標を達成することができた。
		最終実績値	100%		
	指標③（市内における防災要対策箇所の対策実施率）	最終目標値	35%	目標値と実績値に差が出た要因	・H24、25に道路防災点検を実施した結果、防災要対策箇所数が増加したため。
		最終実績値	29%		
	指標④（石畳舗装対象道路における石畳舗装修繕率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	・厳しい財政状況の中、事業の推進に努めたが、より損傷の激しい道路や、重要度の高い道路を優先したため整備が遅れている。
		最終実績値	75%		
	指標⑤（修繕対象となる路面下空洞箇所における路面下空洞修繕率）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	・厳しい財政状況の中、危険度及び重要度の高い路線を優先し、単独費を活用して事業完了に務めたことによる。 （残り4%は、経過観察箇所であり、対策すべき補修箇所は完了している）
		最終実績値	96%		
Ⅲ 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）					

- ・引き続き、限られた財源を効率的・効果的に有効活用し、今後も継続して事業を実施していく。

参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	5 安心・安全な通行機能を確保する道路整備	交付団体	京都市
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）		



参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	5 安心・安全な通行機能を確保する道路整備		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付団体	京都市

